

令和6年度 経営協議会（第5回）議事要録

日時 令和7年1月17日（金）13時30分から14時55分

場所 3号館2階第1会議室

出席者 【委員】 吉本学長（議長）

赤松委員、位高委員、奥村委員、京藤委員、西本委員、
堀内委員、増田委員、真下委員、亀井委員、山下委員、森田委員

【陪席者】 白須監事、速見監事、乾顧問、清水顧問、

総務企画課長、人事労務課長、会計課長、施設環境安全課長、
研究推進・産学連携課長

議題1. 大学・高専機能強化支援事業「高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援（支援2）」への申請について

森田研究科長・学部長から、大学・高専機能強化支援事業「高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援（支援2）」への申請について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、今後、文言等の修正が生じた場合には学長に一任されることとされた。

本件に関し、委員より以下の意見があった。

- ・ 現在、日本ではデジタル人材が不足しており、世界の先進国と比較して遅れていると言われていたので、理工系大学として是非頑張ってもらいたい。併せて、学生の育成だけでなく情報系教員の充実も行ってほしい。
→教員の獲得という点では、情報系の教員は取り合いになっているが、近年はいい人材が採用できている。京都という地域の利点を感じており、これからも頑張っていきたい。
- ・ 女子学生を増やすために、広報活動をどのように行うのか。女子学生が参画できるような内容を見せるなど工夫して広報してほしい。
→情報は女子学生にとって相性がいい分野であるので、オープンキャンパス等で積極的に広報したい。

議題2. 国立大学法人京都工芸繊維大会計規程の一部改正について

増田産学公連携担当理事及び真下財務担当理事から、国立大学法人京都工芸繊維大会計規程の一部改正について議案書に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

本件に関し、委員より以下の質問があった。

- ・ スタートアップの新株予約権の評価はどのようにするのか。
→国のガイドライン等に沿って、評価を行う予定としている。

報告事項1. 令和6年度文部科学省補正予算等について

真下財務担当理事から議案書に基づき報告があった。

報告事項2. 令和7年度運営費交付金等の予定額について

真下財務担当理事から議案書に基づき報告があった。

報告事項3. 剰余金の翌事業年度への繰り越しに係る承認について

真下財務担当理事から議案書に基づき報告があった。

配付資料

- 資料1 大学・高専機能強化支援事業「高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援（支援2）」への申請について
- 資料2 国立大学法人京都工芸繊維大学会計規程の一部改正について
- 資料3 令和6年度文部科学省補正予算等について
- 資料4 令和7年度運営費交付金等の予定額について
- 資料5 剰余金の翌事業年度への繰り越しに係る承認について

参考資料 令和6年度経営協議会スケジュール等

別添資料 「令和7年（2025）年頭挨拶」

「新聞記事」

KITnews Vol.67